

歴史を復刻するシンボルの設計

Large chimney at that time

佐藤信治¹, ○上島萌夢²

Shinji Sato¹, *Kamijima Moemu²

The Hitachi Mine was one of Japan's four largest copper mines that produced approximately 440,000 tons of copper during the 76 years leading up to its closure, and left a major mark on Japan's modern industrial history.

On the other hand, sulfur dioxide gas, which was the fate of steel smelting at that time, caused smoke damage that caused the crops and vegetation in the surrounding area to die. In December 1914, the world's tallest "large chimney" with a height of 155.7 m was completed, and the smoke damage was devastated. After that, the natural restoration of the devastated mountains For this reason, more than 10 million face trees such as smoke-resistant Oshima cherry and Yashabushi were planted. In addition, Somei Yoshino was planted in schools and roads, which became the origin of "Sakura no Machi Hitachi" for many years. In February 1993, the large chimney that had been watching over the town of Hitachi collapsed, leaving about one-third.

In recent years, the vestiges of the mining and industrial cities that have been crowded with Hitachi Mine and Hitachi are fading. In the 2010s, the reorganization of the group accelerated. Due to these changes in the industrial structure and cities, tourism promotion in Hitachi City became an urgent task.

In this proposal, we will reprint the history that is disappearing due to changes in the industrial structure and cities, and propose a facility that will be a new symbol that combines tourism resources and cultural facilities.

1. はじめに

日立鉱山は、閉山となるまでの76年間、約44万トンの銅を産出した日本の四大銅山の一つであり、日本の近代産業史に大きな足跡を残した。

その一方で、当時の鋼製錬の宿命であった亜硫酸ガスにより周辺地域の農作物や草木が枯れる煙害が発生。日立銅山の経営者、久原は高い煙突をつくり、煙を高層気道で拡散する案にたどり着き、種突建設へ踏み出した。1914年12月、当時世界一の高さ155.7mを誇る「大煙突」が完成し、これを契機に煙害は激減していった。その後、荒廃した山々の自然回復のため、煙に強いオオシマザクラやヤシャブシなど1千万本を超える面木が植林された。さらに学校や道路などにはソメイヨシノが植えられ、これが「さくらのまち・日立」の原点となった。長い年月、日立のまちを見守ってきた大煙突は、1993年2月、およそ3分の1を残して倒壊した。

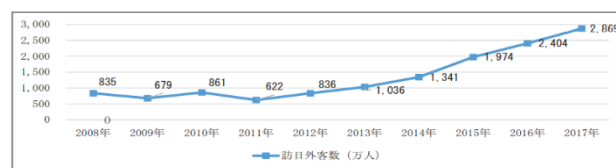
近年、日立鉱山や日立製作所でにぎわった鉱工業都市の面影は薄れつつある。2010年代に入ると、グループの再編が加速。こうした産業構造・都市の変化もあり、日立市の観光振興は急務になっている。

本提案では、産業構造・都市の変化により消えかけている歴史を復刻し、観光資源かつ文化施設を兼ね合わせた新しいシンボルとなる施設を提案する。

2. 計画背景

2.1 観光の現状

近年の人口減少社会の到来及び急速な高齢化の進展により、景気回復が長期化する中で、我が国の国内旅行人口は緩やかに増加している。また、旅行やレジャーのスタイルにも変化が見られており、訪日外国人旅行者数も増加を続け、2018年には初めて年間3,000万人を超えて過去最高を記録し、インバウンド誘客による消費や交流人口の拡大は、地域経済の活性化に寄与するものと期待されている。



(出典) 日本政府観光局 (JNTO)

Figure 1. Number of foreign visitors to Japan

図3 国内宿泊観光旅行及び国内日帰り旅行の延べ人数推移



Figure 2. Changes in the number of domestic accommodation sightseeing trips and domestic day trips

1:日大理工・教員・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.

2:日大理工・学部4・海建 Department of Oceanic Architecture and Engineering, College of Science and Technology, Nihon University.

2.2 日立市の現状

東日本大震災等の影響により、主要な観光資源である海水浴場の入込客数がかつての水準を回復していないことや、多様化する観光ニーズなど、日立市の観光行政を取り巻く環境が大きく変化していることに加え観光客の受入体制構築など、新たな課題への対応も求められている。

2.3 日立市の課題

日立市には、日本の近代化の礎であり、今日でも世界の最先端を行く「ものづくり産業」や、環境保護活動の先駆けである「大煙突とさくら」という煙害克服の歴史、豊かな自然と日本最古の地層に代表される特徴的な地形などがある。しかし、観光地のイメージが低い点、ものづくり産業を観光に活かしてきれていない点、他の観光地に勝るランドマークが少ない点、多種多様な観光資源を有しているが、連携と回遊性の向上のための仕組みづくりがない点、海とさくらはのイメージが強く、年間を通じた活用が図られていない点、以上の点から観光地としてうまく機能していない。

3. 基本方針と計画

3.1 敷地選定条件

上記の背景から日立に必要な施設は、

- (1) 工業都市のイメージを改革すること
- (2) ものづくり産業を活かすこと
- (3) 観光地としてのランドマークとなること
- (4) 点在する資源を回遊させること
- (5) 年間を通じた活用ができること

これらの5つが主な主軸とする。

3.2 計画地

環境保護活動の先駆けである、煙害克服の歴史がある大煙突周辺の宮田町に選定する。



Figure 3. State near the large chimney



Figure 4. Large chimney at that time

そこから、現在はおよそ3分の1を残して倒壊した大煙突付近を計画敷地とする。この計画敷地西部には銅山の記念館がある。また、観光地の中間地点にあり、JR日立駅からも見ることが出来る為、観光の点においても申し分ないだろう。

4. 建築計画

4.1 導入機能

- ①観光（グランピング・大煙突の見学）エリア
- ②歴史継承エリア
- ③地域交流施設
- ④地域を望む展望台
- ⑤近隣観光施設をつなぐ交通

4.2 全体計画

既存の大煙突を活かし、シンボルとなるようにする。また、歴史継承部分、グランピングなどの自然部分をなだらかに隔てる。また、近隣観光施設までのハイキングコースの整備をし、観光施設全体の流れを作る。

5. 参考文献

- [1]<https://www.city.hitachi.lg.jp/event/003/p081271.html>
- [2]https://www.city.hitachi.lg.jp/event/003/p081271_d/fil/aru_machi2.pdf
- [3]https://www.city.hitachi.lg.jp/event/003/p075561_d/fil/keikaku.pdf
- [4]<https://toyokeizai.net/articles//366743?page=5>
- [5] <https://blog.hitachi-net.jp/archives/51672836.html>